

# 本別町議会



報告会

懇談会

平成31年・令和元年

議会報告書

# ■ 議 会 報 告

## ・定数と任期

議員の定数は、地方自治法で人口規模に応じた本町の上限定数は18名でしたが、地方自治法が改正され平成23年8月から上限定数は撤廃されました。

現在、本別町議会の議員定数は12名に定めています。

任期は4年で、平成30年（2018年）8月10日から令和4年（2022年）8月9日となっております。

## ・議会の権限

町議会では、地方自治法により多くの権限が与えられ、それに沿って議会執行、議員活動を行っています。

権 限	議会に与えられた権限内容（議員個々にはない）
議決権	条例を定める・改める、予算を定める、決算の内容を審査する、重要な契約を結ぶ、その他・法律に定められている事柄を決めます
調査権、検査権	町の仕事が正しく行われているかどうかを調べたり、検査をします
選挙権	議長、副議長、選挙管理委員などを選びます
意見書提出権	国や北海道へ町民のための意見書を提出します
請願受理権	町の仕事について町民の要望（請願、陳情）を受けます
同意権	町長が任命する副町長、教育委員、農業委員、監査委員、固定資産評価審査委員、公平委員などに同意又は不同意を行います

## 1) 平成31年1月以降の活動について

### 本 会 議

全議員が出席し、議会の最終的な意見を決定する最も重要な会議が本会議です。本会議には、3月・6月・9月（10月）・12月の年4回定期的に招集され開かれる『定例会』と、必要に応じて開かれる『臨時会』があります。

それぞれの日程は、町ホームページや議会だより、新聞折り込みチラシなどでお知らせしています。

## ① 定例会

### 平成31年 第1回定例会

／3月5日、12日（ナイター議会）、

13日、14日、22日

- ・一般質問 7名の議員から12問の質問がありました。
- ・当初予算 9件 一般会計1件、特別会計6件、企業会計2件で9会計予算総額は、117億6,744万円。
- ・補正予算 10件 平成30年度本別町一般会計補正予算 他
- ・条例制定 1件 医療職員養成修学資金貸付条例の制定

#### 医療職員養成修学資金貸付条例

本町の医療職員として、その業務に従事することを志望する者に、修学に必要な学資金を貸し付けることで、看護師や保健師など医療技術者の確保を図ります。

- ・条例改正 4件 常勤特別職の給与及び旅費に関する条例の一部改正 他
- ・発議 1件 議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正
- ・請願 1件 スクールバス利用距離要件見直しについての請願

### 令和元年 第2回定例会

／6月10日、18日、19日

- ・一般質問 7名の議員から11問の質問がありました。
- ・専決処分の承認 1件 平成30年度本別町一般会計補正予算
- ・補正予算 9件 令和元年度本別町一般会計補正予算 他
- ・条例制定 1件 森林環境譲与税基金条例の制定
- ・条例改正 1件 介護保険条例の一部改正
- ・その他 7件 財産の取得 他
- ・同意 2件 監査委員選任について同意を求める件 他
- ・意見書 5件

①2020年度地方財政の充実・強化を求める意見書

②「子どもの貧困」解消など教育予算確保・拡充と就学保障、義務教育費国庫負担制度堅持・負担率1/2への復元、教職員の超勤・多忙化解消・「30人以下学級」の実現に向けた意見書

- ③子どもに係る国民健康保険均等割保険料の負担軽減策を求める意見書
- ④消費税率の10%の中止を求める意見書
- ⑤別居・離婚後の親子の断絶を防止するための法整備を求める意見書

**令和元年 第3回定例会** / 9月10日、18日、19日、20日

- ・一般質問 5名の議員から10問の質問がありました。
- ・補正予算 6件 令和元年度本別町一般会計補正予算 他
- ・同意 1件 教育委員会委員任命について同意を求める件
- ・条例改正 8件 町立へき地保育所条例の一部改正 他

本別町立へき地保育所条例の一部改正

国の10月1日からの幼児教育保育の無償化に伴い、町独自で3～5歳児の副食費を含む給食費を無償化します。

- ・その他 1件 町道中央橋通り中央橋橋梁補修工事請負契約
- ・意見書 2件
  - ①林業・木材産業の成長産業化に向けた施策の充実・強化を求める意見書
  - ②日米貿易交渉大枠合意の撤回と国会批准は行わないことを求める意見書

**令和元年 第4回定例会** / 12月3日、10日、11日

- ・一般質問 7名の議員から10問の質問がありました。
- ・決算 9件 一般会計1件、特別会計6件、企業会計2件で平成30年度9会計の決算総額は115億9,015万9千円。
- ・補正予算 10件 令和元年度本別町一般会計補正予算 他
- ・条例改正 8件 本別町水道事業給水条例の一部改正

水道事業給水条例の主な改正内容

- ・令和2年4月分（3月使用分）から料金改正
- ・家事用は5～6%の料金引き上げ（税抜き価格）
- ・業務用の基本水量は15㎡から12㎡に改正し、基本料金も引き下げ
- ・低所得者世帯の軽減、農業世帯の軽減は引き続き継続

- ・発議 1件 国保病院の運営に関する調査特別委員会設置
- ・その他 2件 訴えの提起について 他
- ・意見書 1件 新たな過疎対策法の制定に関する意見書

**令和2年 第1回定例会** / 3月3日、10日、11日、12日、19日

- 一般質問 2名の議員から2問の質問がありました。
- 当初予算 9件 一般会計1件、特別会計6件、企業会計2件で9会計予算総額は、117億240万5千円。
- 補正予算 9件 令和元年度本別町一般会計補正予算 他
- 条例改正 6件 乳幼児等医療費助成に関する条例の一部改正 他

乳幼児等医療費助成に関する条例の一部改正

0歳から高校生までの年代に対して医療費を全額助成していますが、令和2年8月1日より所得制限を廃止します。

- 条例廃止 1件 養護老人ホーム設置条例の廃止
- その他 2件 定住自立圏形成協定の変更について
- 意見書 1件 公立・公的病院の「再編、統合」に抗議し、地域医療の拡充を求める意見書
- 決議 1件 アイヌの人々の誇りが尊重される社会を実現し民族共生の未来を切り開く決議

## ②臨時会

**平成31年 第1回臨時会** / 1月30日

- 補正予算 2件 平成30年度本別町一般会計補正予算 他
- 条例制定 1件 本別町しごと体験交流館条例の制定
- 条例改正 2件 使用料条例の一部改正 他
- その他 1件 北海道市町村総合事務組合規約の制定並びに廃止

**平成31年 第2回臨時会** / 4月25日

- 補正予算 2件 平成31年度本別町一般会計補正予算 他
- 条例改正 2件 税条例の一部改正 他

**令和元年 第3回臨時会** / 8月7日

- 専決処分の承認 1件
- 補正予算 1件

## 令和元年度本別町一般会計補正予算

### 令和元年 第4回臨時会 / 11月29日

- 専決処分の承認 2件 作業車（草刈機）破損による車両損傷事故に起因する和解及び損害賠償額を定めること 他
- 補正予算 8件 令和元年度本別町一般会計補正予算 他
- 条例制定 1件 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定
- 条例改正 2件 職員の給与に関する条例の一部改正 他

### 令和2年 第1回臨時会 / 1月31日

- 専決処分の承認 1件
- 補正予算 1件  
令和元年度本別町一般会計補正予算

## 委員会

(平成31年・令和元年中の取り組み)

町議会が、限られた期間で多くの議案などを審議するには、本会議だけでは十分でないため、本会議の議決前に専門的に詳しく事前審査したり、調査・研究を行う委員会を設置しています。

- |            |            |
|------------|------------|
| ①議会運営委員会   | ②総務常任委員会   |
| ③産業厚生常任委員会 | ④広報広聴常任委員会 |

上記委員会とは別に、臨時的なもの、重要な案件などを特別に審査したり、調査・研究するために設置される「特別委員会」があります。

平成31年・令和元年中は「予算審査特別委員会」、「決算審査特別委員会」、「国保病院の運営に関する調査特別委員会」を設置しました。

## ① 議会運営委員会

議会の運営を調整したり、議会の改革・活性化について取り組む委員会です。

### 1. 委員会開催

1月から12月まで、年間18回開催

・議会の運営に関する事項、議会活性化項目の検討、町民懇談会でいただいた意見等の協議などを行いました。

## ② 総務常任委員会

町の財政、住民生活、教育等に関する案件を審査・調査します。

### 1. 委員会開催

1月から12月まで、年間12回開催

### 2. 所管事務調査

#### I. 税の徴収方法及び税収の見通しについて（調査日／1月29日）

徴収は、住民課長と税務担当の住民課長補佐2名で行われています。なお、訪問徴収の際は必ず2名体制で行くよう徹底されています。

まとめ： 徴収金は現金領収原符を使用し取り扱われています。口座振替利用率は約50%です。しっかりとした税収計画、収納体制を図り、不納欠損減に努めなければなりません。

#### II. 事故発生状況と交通安全活動について（調査日／11月7日）

1. 交通安全の活動概要は、本別町交通安全推進委員会が母体となり計38団体で構成されています。

2. 町内の死亡事故発生状況として、平成23年以降は9件の交通死亡事故が発生しています。事故後の対応については、ランブルストリップや原則帯の設置、赤色回転灯を3箇所に設置し必要な対策を行っています。

まとめ： 交通安全対策については、町民の交通安全に対する意識の向上、特に、保育園、学校、職場での取り組みが必要です。

### Ⅲ. 車両等の取得、更新、廃棄について（調査日／11月7日）

公用車の管理等について、公用車両は役場全体で112台を所管しており、建設水道課で49台所管しています。管理については、車両担当と車両センターで連携して行っています。車両、機械の取得、廃棄については適宜行われています。

まとめ： 購入は随意契約による町内業者を中心とした見積もり合わせで行われています。使用不能、修理不能のものは廃棄し、町内業者（古物商）による処分を行っています。

## ③ 産業厚生常任委員会

農業、商工業、道路、福祉等に関する案件を審査・調査します。

### 1. 委員会開催

1月から12月まで、年間8回開催

### 2. 所管事務調査

#### Ⅰ. 商業振興対策の現状と課題及び工業関連施策について

（調査日／1月30日）

小売・卸売業は昭和41年に294軒、従業者数1,222人のピークを迎えたが、平成26年は91軒、480人に減少。工業でも昭和45年の42事業所、従業者数942人をピークに、平成26年は10事業所、従業者数289人と減少し、地域経済や雇用の面でも大きな影響を及ぼしている。

平成30年度の商工業振興予算として、①業者への直接支援である中小企業融資貸付用預託金、②商工会への支援として補助金、③起業家支援として費用の一部の奨励金助成があげられる。

まとめ： 今後は起業家等支援事業などの取り組みに工夫が必要であり、空き店舗の有効活用も視野に入れた企業誘致活動も大きな課題となっています。



## Ⅱ. 道の駅の現状について（調査日／5月15日）

平成18年4月にふるさと銀河線が廃止となったことから、施設は平成21年3月に北海道で107番目の道の駅として登録された。利用者数は、年間約34万1千人で、駐車場への円滑な進入を確保するための取り組みが必要である。

まとめ： 道の駅ブランド力向上などの案も出されています。今後も道の駅を核とした観光振興を図る取り組みも必要と考えます。

## Ⅲ. 病院運営の現状と今後の見通しについて（調査日／5月15日）

平成12年に太陽の丘にオープンし、内科、外科、耳鼻咽喉科を中心に5人の常勤医師のもと運営されています。入院病床数は60床で、緊急告示病院として救急患者を受け入れる体制を整えています。

病院収益は減少を続け、約4億円以上が一般会計より繰入れており、厳しい運営状況である。

今後も厳しい運営が予想されることから、収支改善や経費削減などに取り組んでいます。

まとめ： 町民の皆さんが安心して受診できる病院として病院経営に繰入額が4億円を超えていることから職員一丸となった経営改善を。

## 3. 行政視察調査（調査日／10月8日～10日）

▼道の駅を核とした村づくり／群馬県川場村

▼村の独自事業で村づくり／長野県栄村

### ①川場村の取り組み

人口減少対策として、基幹産業の農業に観光を加えた政策を展開し、拠点整備を進めました。東京都世田谷区との都市交流や、国のモデルとなった道の駅を開設し、多くのリピーターがこの村に訪れています。

### ②栄村の取り組み

人口が急激に減少していく中、人々の暮らしと介護などを守る独自対策として、道直しや介護ヘルパー、雪害対策などを実施しています。

### ③行政視察を終えて

今回の行政視察は、議員5名、事務局職員1名の計6名をもって2県2村の視察でありました。今後は視察で培ったことを行政に提案して参りたいです。

#### ④ 広報広聴常任委員会

議会及び町の広報広聴、各種統計などの案件を審査・調査します。また、平成9年より毎年4回の「議会だより」を発行しており、本年度で92号になりました。

##### 1. 委員会開催

議会だより88号～92号の発行に向けた協議	17回
所管事務調査	1回（91号発行協議と同日）
編集方針協議	2回
	<u>計19回</u>

##### 2. 所管事務調査

###### I. 町広報編集方針及びホームページの活用について

（調査日／11月1日）

「広報ほんべつ」は、レイアウト作成など2～3カ月かけて作成しています。分かりやすい表現、ライブ感を心掛けています。ホームページの外国語対応などが課題と捉えています。

まとめ： 町広報は町の情報発信及び町の歴史を記録する身近な資料です。議会だよりも読まれる紙面を目指し、引き続き努力します。

##### 3. 広報研修

全道議員広報研修会 8月19日～20日 札幌市 委員3名参加  
今回、本別町議会の広報紙の講評を受けてきました。町民との課題感を共有することの大切さや、小見出しの重要性を学びました。

### ⑤ 平成31年度各会計予算審査特別委員会

平成31年3月18日・19日・20日

- ・平成31年度一般会計ほか6特別会計、2企業会計の予算（案）、総額117億6,744万円で原案どおり可決しました。

### ⑥ 平成30年度各会計決算審査特別委員会

令和元年9月30日、10月1日・2日

- ・平成30年度一般会計ほか6特別会計、2企業会計の決算、総額115億9,015万9千円の決算を認定しました。

### ⑦ 本別町国保病院の運営に関する調査特別委員会

令和元年12月11日設置

■国保病院については、収支バランスの悪化に伴い現金不足が生じ、令和元年9月定例会において、一般会計より資金不足の解消並びに収支の改善を図るため、3億円が繰入れられた。一部は交付税措置されるものの、その額は例年を上回っており、累積欠損は20億円を越えている。

これまでも国保病院新改革プラン、収支改善に向けた取り組みなどについて報告、説明を受けてきましたが、議会としても更に調査が必要であると判断し、令和元年12月定例会において、町民の生命を守る病院を存続させるため、経営の現状と課題、経営改善の取り組みについて調査することを目的として、「本別町国保病院の運営に関する調査特別委員会」を設置しました。

議長を除く委員11人で地域にとって必要な病院の健全な経営に向け調査します。

■病院の経営状況と収支改善に向けた取り組みについて

- ・平成28年度までは、収益が徐々に減少している中でも資金収支（キャッシュフロー）がプラスであったため、資金不足とはならなかったが、

29年度は人件費の増、30年度は収益の悪化により資金不足が生じ、運転資金確保のために2億円を一時借り入れせざるを得ない状況となりました。令和元年は収益の悪化により現金の不足が生じ、総務省の基準に基づく資金不足比率が10%になり、北海道から経営健全化比率（20%）は上回ってはいませんが、早期に解消するよう助言を受けました。

- ・令和元年9月定例会において、一般会計から3億円を繰り入れて資金不足の解消と収支の改善を図ることとなり、一時借入金の2億円の返済と運営経費に充てられました。令和元年度の繰入額の合計は5億8,770万8千円、前年度と比較すると約2億円の増額となっています。

- ・新たな取り組みとして、地域連携室を通じ町外医療機関からの積極的な入院患者の受け入れ、在宅訪問診療（小規模多機能介護事業所への医師の定期訪問等）の実施増、毎週水曜日の夜間診療の開設などを進めています。

また、平成31年3月から病院の経営状況と方策に係る検討委員会を毎月1回開催し、町長、病院長、副院長等で取り組み内容を検討確認しており、本別町健康保険病院新改革プランに沿い、在宅復帰支援の強化や回復期機能強化の取り組みを進めているところです。

#### ■特別委員会としての取り組み

- ・特別委員会設置後、令和元年12月23日の第1回から令和2年3月23日まで計5回の委員会を開催してきました。

初めに34項目の資料を病院側に要求をした中で、資料の説明を受けた後、職員構成、収支・経費関係、人件費について町長、副町長、病院関係職員出席のもと、質疑を行いました。

今後は、残りの資料説明を受けた後、更に必要な資料の要求、病院関係者との意見交換、他病院との現状比較、町民の皆さんとの意見交換などを検討しています。

**議員協議会**  
(平成31年・令和元年中の取り組み)

議会の行事・運営の全体的活動について協議する場です。

開催日	主 な 協 議 事 項
1月 8日	①まち・ひと・しごと創生推進状況について ②議会報告・町民懇談会日程等について ③一般質問一問一答細目方式について
1月28日	①防災行政無線の更新について ②ナイター議会の実施について
1月30日	①町税未納被害に係る監査委員への賠償決定の求めについて
2月26日	①新年度予算概要説明について ②本別高等学校出願状況について
3月 5日	①平成31年議会報告・町民懇談会の日程等について ②人事院勧告に伴う期末手当支給割合の改正について ③ナイター議会の取り組みについて
3月22日	①本別町簡易水道事業経営戦略について ②本別町の水道・下水道の経営状況と今後の料金について
4月 1日	①ふるさと納税ワンストップサービスの一部未送信について
4月 4日	①議会報告、町民懇談会の取り扱いについて ②ナイター議会 傍聴者アンケート結果について
4月12日	①納税事務処理調査について
5月21日	①町民懇談会に関する事項
6月10日	①地籍調査事業着手に向けて ②不納欠損処理調査の経過について ③横領事案に伴う監査請求業務の進捗状況について ④議会の会議規則、委員会に関する条例等に関する事項等について ⑤議員研修会について
7月19日	①社会福祉協議会会費について ②町民懇談会について
8月 7日	①行方不明者の捜索について

9月10日	①高校配置計画と今後の支援策について ②税被害による元職員の賠償責任等の決定に関する監査結果の報告について ③監査請求に基づく監査結果について ④病院の経営状況と収支改善に向けた取り組みについて
11月21日	①農業者年金事務手続きの遅延について ②仙美里へき地保育所の今後に向けた説明について ③会計年度任用職員制度について ④第3期十勝定住自立圏共生ビジョンについて ⑤人事院勧告内容と本町議会の対応について
12月 3日	①公用車の車検切れについて ②税被害にかかる賠償請求について ③選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について ④町民懇談会の開催日程及び時間帯について ⑤ナイター議会の開催時期について ⑥特別委員会の設置について
12月11日	①本別高校の教育を考える会への支援策について ②養護老人ホームの終期について

計17回

### 町税の不適切処理 横領事件等

◎町税の不適切処理と元職員の横領事件の経緯ならびに不納欠損処理にかかる未納調査結果について報告します。

・事件の発端

平成28年6月14日第2回定例会において、大住議員からの一般質問により、住民課納税担当2名の職員による収納業務における不適切な処理が明らかになりました。

不納欠損処理とは・・・

未納となっている税などに、地方自治法の規定により督促・強制執行など必要な措置を取ってもなお、居所不明、死亡、生活困窮などで、今後も徴収の見込みがない場合に諦める処分。

詳細：1人目は、平成23年3月に訪問徴収した住民税12万3千円。2人目は、平成27年3月から7月にかけて収納処理を怠るなどにより、15件で38万7,478円。2人合わせて51万478円の税金の不適切処理がされ、2人の職員に対し、1人は戒告、2人目は減給10%1カ月の処分がされましたが、その後2人とも自主退職をしています。

平成28年6月15日：一般質問の翌日に議員協議会を開催

#### 主な質疑応答

議員～平成26年12月に町民から納税証明書の発行依頼により発覚したとの事だが、公表が遅れた理由は。

課長～今回はたまたま証明書の発行依頼で判明しましたが、特に法による規定がなかったので公表しませんでした。

議員～今回の一般質問がなかったら、ずっと黙っていましたか。

町長～（結果的には）間違いなく黙っていましたけれども、公表する規程など定めていなかったことは、誠に申し訳なく思っています。

平成28年6月16日～本会議において

- ・町提案により、特別職の給料の減額支給に関する条例制定を提案（詳細はP15〔処分関係〕）～全会一致で可決。
- ・収納業務不適切処理に関する調査特別委員会設置について議員発議〔全議員一致〕～委員長〔副議長〕副委員長〔議会運営委員長〕

#### 特別委員会開催

第1回～第4回 6月17日から7月11日の間に開催

※第4回は、議場にて開催（公開） 傍聴者23人

#### 主な質疑応答

議員～2人の処分の考え方、捜査当局に委ねなかった考え方は町民目線からかい離しているのでは。

町長～法令、制度に照らして内容を精査、確認し「紛失」と判断しましたので、捜査当局に出す事案ではないとしました。

議員～徴税の不納欠損処理の最終決定は、町長で良いですか。

町長～私（町長）が最終の判断をします。

第5回～第10回 7月22日から11月30日の間に開催

※平成28年12月6日第4回定例会 特別委員会委員長調査結果報告。

#### 報告内容

- ・書類審査は、個人情報保護法によって限界もあった。
- ・10月5日に北海道警察が役場に対して関係書類の任意提出の要請があり、町も協力するため、関係書類が捜査当局に提出され、今後の調査が不能と判断し、不適切処理調査特別委員会については終了とした。

◎その後の経過

〔処分関係〕

平成 28 年 6 月 16 日	町政に不信感を持たせたことにより 町長 3 カ月 30%減額、副町長 3 カ月 10%減額
平成 29 年 6 月 14 日	監督者の指揮監督不適正により 町長 1 カ月 50%減額、副町長 1 カ月 20%減額
平成 30 年 3 月 12 日	犯行当時における課長の監督責任 懲戒処分 戒告
平成 30 年 3 月 15 日	犯行当時における課長の監督責任 副町長 1 カ月 10%減額

〔警察〕

平成 28 年 10 月 5 日	役場に対して任意の家宅捜索（対象部局：総務課、住民課、企画振興課、建設水道課、出納室、議会事務局）
平成 29 年 5 月 11 日	地方税法違反（秘密漏えい）容疑で元課長補佐逮捕 役場に対して令状による家宅捜索
平成 29 年 5 月 23 日	加重収賄容疑 再逮捕
平成 29 年 8 月 14 日	業務上横領容疑 再々逮捕

〔検察・裁判〕

平成 29 年 5 月 23 日	地方税法違反（秘密漏えい） 起訴
平成 29 年 6 月 13 日	加重収賄 追起訴
平成 29 年 7 月 10 日	釧路地方裁判所帯広支部 第 1 回公判 （9 月 第 2 回、第 3 回 ・ 10 月 第 4 回）
平成 29 年 9 月 4 日	業務上横領 追起訴
平成 29 年 12 月 4 日	釧路地方裁判所帯広支部 第 5 回公判・判決 懲役 3 年 6 カ月 追徴金 650 万円
平成 30 年 3 月 6 日	札幌高等裁判所 控訴審第 1 回
平成 30 年 3 月 27 日	札幌高等裁判所 控訴審第 2 回・判決 懲役 3 年 追徴金 650 万円
平成 30 年 9 月 11 日	最高裁判所 上告棄却 <span style="border: 1px solid black;">確定</span>

◎新たに出てきた未納額、不納欠損処理の調査等の議員協議会

- 1) 平成 31 年 1 月 30 日→町税未納被害による賠償決定について
  - ・ 町民の方 3 名より計 56 万 1 千円の被害相談
- 2) 平成 31 年 4 月 12 日→納税事務処理調査について
  - ・ 調査を行なう年度 平成 14 年度会計から平成 27 年度会計
  - ・ 不納欠損者の訪問調査（管外・道外含む）487 件
  - ・ 6 月から実施予定



- 3) 令和元年6月10日→不納欠損処理調査について
  - ・調査方法・体制・タイムスケジュール（今後の予定）
- 4) 令和元年9月10日→不納欠損処理調査について(中間報告)
  - ・町内調査の中で27件の領収書提示者がいる
- 5) 令和元年12月3日→不納欠損処理・町税収納調査について
  - ・不納欠損者調査 487件→終了456件、確認中3件。
  - ・収納調査→222件、終了217件、確認中5件。
  - 5件1,393,900円→町税収納調査による。

◎不納欠損調査 5件、領収書調査 1件

6件については、年内に結果を出す。

- 6) 令和2年1月31日→町税収納調査について
  - ・令和元年12月4日以降確認した被害763,600円。

◎横領事案にかかる被害

- ・刑事事件<業務上横領罪>による被害・・・2件 2,251,400円
- ・民事訴訟を行なう被害<平成31年春に報告>・・・3件 561,000円
- ・町税収納調査による被害・・・・・・・・・・9件 2,157,500円
- 計 14件 4,969,900円

◎支給された退職手当<退職金>

退職手当については、令和元年11月12日付で「北海道市町村職員退職手当組合」から元職員本人に対し、支給された全額について「退職手当返納命令書」が出されています。

**第10回 町民懇談会**  
(平成31年)

開催日	会場	参加人数
4月23日	町体育館	11人
	栄町児童館	11人
4月24日	仙美里地区公民館	4人
	美里別地区公民館	11人
4月25日	世代交流館（南4丁目）	15人
	勇足地区公民館	11人
4月26日	本別循環器内科クリニック	8人
合 計		71人

## そ の 他

(平成31年・令和元年中の取り組み)

### ■ボランティア活動

行 事 名	開 催 日
冬あかり事業協力（キャンドル作り、会場運搬、撤去作業等） [11名]	1月24日～2月2日
老人ホーム窓拭き清掃 [11名]	11月20日

### ■議員研修等

研 修 等	開 催 日	場 所
道町村議会議長会議員研修 [11名]	6月25日	札幌市
新任議員研修 [4名]	7月 9日	札幌市
十勝林活議連協議会総会 [3名]	7月23日	音更町
十勝林活議連合同研修 [4名]	10月 7日	足寄町
十勝町村議会議長会議員研修 [12名]	10月28日	足寄町

他、予算・決算勉強会など

### ■議長の動静（主なもの）

研 修 等	開 催 日	場 所
議長との対話室	2月19日	本別町
十勝町村議会議長会定例会	2月22日	帯広市
北海道町村議会議長会創立70周年記念式典	2月25日	札幌市
一部事務組合議会定例会	2月28日	帯広市
帯広市本別会	3月 2日	帯広市
十勝町村議会議長会定例会	5月15日	帯広市
道町村議会議長会定期総会	6月11日 ～12日	札幌市
東京本別会総会	6月21日 ～23日	東京都
十勝圏活性化推進期成会総会	6月27日	帯広市
徳島県小松島市表敬訪問	7月12日 ～14日	徳島県小松島市
北海道教育委員会要請活動	7月17日	札幌市

議長との対話室	7月19日	本別町
議長との対話室	7月23日	本別町
陸上自衛隊記念式典	9月29日	帯広市
帯広市本別会	10月19日	芽室町
町村議会議長全国大会	11月12日 ～13日	東京都
一部事務組合議会定例会	11月29日	帯広市

### ■行政視察受け入れ

日 時	議 会 名	内 容
7月2日	宮城県大衡村議会	福祉でまちづくりの取り組みについて
7月31日	徳島県藍住町議会	議会改革について
10月3日	北海道大空町議会	①地域包括ケアシステムについて ②本別町における居住支援の取り組みについて
10月9日	北海道興部町議会	幼保連携型認定こども園について
10月25日	北海道厚岸町議会	①福祉でまちづくり宣言について ②もの忘れ散歩のできる町について ③地域包括ケアシステムの構築について

## 議会・委員会等の開催状況

### (1) 本会議

区分			会期日数				一般傍聴者
			本会議 日数	その他の 休会日数	計		
定例会	1回	3月	5日	13日	18日		50人
	2回	6月	3日	7日	10日		33人
	3回	9月	4日	7日	11日		50人
	4回	12月	3日	6日	9日		16人
	計		15日	33日	48日		149人
臨時会(4回)			4日		4日		0人
年間計(8回)			19日	33日	52日		149人

### (2) 常任委員会(総務、産業厚生、広報広聴)

開催延日数				計	傍聴者
付託事件審査		所管事務調査			
会期中	閉会中	会期中	閉会中	39日	12人
2日	3日	15日	19日		

### (3) 議会運営委員会

開催延日数				計	傍聴者
付託事件審査		所掌事務調査			
会期中	閉会中	会期中	閉会中	18日	13人
		6日	12日		

### (4) 特別委員会(予算・決算・国保病院運営に関する調査特別委員会)

開催延日数						計	傍聴者
予算付託事件審査		決算付託事件審査		国保病院運営調査特別委員会			
会期中	閉会中	会期中	閉会中	会期中	閉会中	7日	4人
3日			3日		1日		

### (5) 議員協議会、町民懇談会

開催延日数				計	傍聴者
議員協議会		町民懇談会			
会期中	閉会中	会期中	閉会中	24日	71人
8日	9日		7日		

### (6) 会議日数計

開催延日数				計	傍聴者
本会議					
19日	34日	54日	107日	249人	

## 議会年間会議・行事等回数

氏名	会議			行事等		合計	
	開催数	出席回数	出席日数	出席回数	出席日数	出席回数	出席日数
高橋利勝	107	77	53	92	76	169	129
藤田直美		91	62	43	36	134	98
阿保静夫		92	63	議員	議員	116	81
方川一郎		72	49	平均	平均	96	67
黒山久男		58	42	24	18	82	60
山西二三夫		93	63			117	81
大住啓一		73	50			97	68
篠原義彦		71	48			95	66
石山憲司		55	39			79	57
梅村智秀		76	54			100	72
柏崎秀行		78	56			102	74
水谷令子		59	43			83	61
計	107	895	622	—	—	1,270	914
平均	—	74.6	51.8	—	—	105.8	76.2

会議名	回数
定例会	15
臨時会	4
議員協議会	17
町民懇談会	7
議会運営委員会	18
総務常任委員会	12
産業厚生常任委員会	8
広報広聴常任委員会	19
予算審査特別委員会	3
決算審査特別委員会	3
国保病院運営調査特別委員会	1
計	107

一般質問 一覧表

平成31年3月 第1回定例会

順	議員名	質 問 事 項
1	柏崎秀行	長期休暇の行政サービスと今後について
		防災の拠点、役場庁舎の今後の方向性について
2	篠原義彦	バイオガス発電プラントの早期建設について
		本町の労働力確保について
3	大住啓一	高齢者就労センターの閉所について
		町税未納被害（新たな事案）の状況と対応は
4	阿保静夫	国保世帯の子どもに係る均等割の軽減を
		なくしたい孤立死、その取り組みは
5	水谷令子	「義経の里本別公園」について
6	梅村智秀	もはや待たなしの町立病院運営とどうする地域医療
		また出た町税未納事件！不納欠損処理の闇どれだけ
7	藤田直美	延長保育について

令和元年6月 第2回定例会

順	議員名	質 問 事 項
1	梅村智秀	愛は本別を救う！愛のかけ橋事業復活を
		消えた本別町ホームページ、運営体制を再検討
		役場に相談、音沙汰なし…その後の対応は？
2	柏崎秀行	災害時における自主防災組織の必要性について
3	大住啓一	近年多発している自然災害の対策について
		税金の諸問題（横領・ふるさと納税手続きミス）の対処は

4	阿保静夫	本別高校支援のあり方の再検討を
		行政町民懇談会の開催で住民自治の推進を
5	石山憲司	防犯対策の推進について
6	水谷令子	本別高校の取り組みと子どもたちの未来に向けて
7	藤田直美	トイレの洋式化と多目的トイレ設置による環境の整備について

### 令和元年9月 第3回定例会

順	議員名	質問事項
1	阿保静夫	会計年度任用職員の制度化で処遇改善は
		ごみ収集、生ごみ対策の改善は
2	柏崎秀行	変化する「ふるさと納税」の取り組みについて
3	石山憲司	本別町の理科教育の充実について
		本別町第7次総合計画策定について
4	大住啓一	「財政調整基金残高が約7億円」今後の予算編成の考えは
		町税及び保険料の徴収と納税（納付）者への対応について
5	梅村智秀	ごみスッキリ！本別はリサイクル率十勝一
		町民の小さな声を聴きみんなで作る総合計画
		喫煙は休憩？公平で柔軟な職場環境構築を

### 令和元年12月 第4回定例会

順	議員名	質問事項
1	柏崎秀行	新年度予算編成に向けての事務事業の見直しについて
2	大住啓一	財政健全化のための行財政改革の進め方は
		行政の不祥事と非常時におけるトップとしての対応は

3	梅村智秀	町政まるごと見せて魅せる！諸会議の積極公開
		ゴーカートで突き抜ける！ほんべつ名物 交通公園
4	水谷令子	外国人労働者と共生するまちづくりへ
5	藤田直美	民法改正に伴う公営住宅の入居要件の見直しについて
6	篠原義彦	今年の農業生産と今後に向けて
7	阿保静夫	ふるさと納税で、ほんべつ応援団づくりの推進を
		住宅リフォーム助成、制度の改善、継続は

### 令和2年3月 第1回定例会

順	議員名	質 問 事 項
1	阿保静夫	新型コロナウイルス、今後の経済対策を
2	梅村智秀	本気で取り組んでいますか？愛のかけ橋ライトアップ



2) 議案等審議状況 (平成31年1月1日～令和元年12月31日)

(1) 付議事件数等

(単位：件)

◆審議方法

提出者別・種類別		定例会	臨時会	計	本会議 即決	委員会付託		報告	
						常任	特別		
町 長 提 出	種 類	条 例	23	8	31	31			
		予 算	44	13	57	48		9	
		決 算	9		9			9	
		そ の 他 事 件	15	3	18	14			4
		専決処分(法179)	1	3	4	4			
		専決処分(法180)		6	6	-	-	-	6
		計 A	92	33	125	97		18	10
	結 果	原案可決	90	25	115				
		修正可決							
		否決							
		審議未了							
		報告済み	2	8	10				
翌年へ継続									
計 (A)	92	33	125						
議 員 提 出	種 類	条 例	1		1	1			
		予 算							
		意 見 書	8		8	8			
		決 議							
		請願/その他	2		2	1	1		
	計 B	11		11	10	1			
	結 果	原案可決	10		10				
		修正可決							
		不採択	1		1				
		否決							
		審議未了							
		翌年へ継続							
計 (B)	11		11						
年間延件数 (A+B)		103	33	136					

(2) 前年からの継続審議

(単位：件)

提出者別・種類別		委員会付託		計	本会議 即決	委員会付託	
種類	意見書	常任	特別			常任	特別
議員	結果	撤回					

### 3) 令和2年度 本別町各会計当初予算

#### (1) 一般会計

(単位：千円)

歳入 款別	令和2年度 当初予算額	歳出 款別	令和2年度 当初予算額
1. 町税	946,508	1. 議会費	79,130
2. 地方譲与税	161,973	2. 総務費	1,116,055
3. 利子割交付金	1,068	3. 民生費	1,320,405
4. 配当割交付金	2,103	4. 衛生費	941,912
5. 株式等譲渡所得割交付金	1,317	5. 労働費	14,392
6. 法人事業税交付金	7,750	6. 農林水産業費	581,554
7. 地方消費税交付金	169,970	7. 商工費	261,180
8. 環境性能割交付金	27,364	8. 土木費	1,015,724
9. 地方特例交付金	4,778	9. 消防費	271,781
10. 地方交付税	2,831,184	10. 教育費	555,554
11. 交通安全対策特別交付金	1,000	11. 災害復旧費	6,325
12. 分担金及び負担金	32,010	12. 公債費	704,791
13. 使用料及び手数料	131,771	13. 諸支出金費	1
14. 国庫支出金	593,667	14. 予備費	5,000
15. 道支出金	371,859		
16. 財産収入	38,533		
17. 寄付金	80,003		
18. 繰入金	429,531		
19. 繰越金	35,000		
20. 諸収入	221,943		
21. 町債	784,472		
合 計	6,873,804	合 計	6,873,804

## (2) 特別会計

(単位：千円)

区 分	令和2年度 当初予算額	区 分	令和2年度 当初予算額
国民健康保険特別会計	1,126,803	介護サービス事業特別会計	392,330
後期高齢者医療特別会計	141,857	簡易水道特別会計	100,352
介護保険事業特別会計	1,011,936	公共下水道特別会計	452,654
合 計			3,225,932

## (3) 企業会計

(単位：千円)

区 分			令和2年度 当初予算額	区 分		令和2年度 当初予算額
水道事業 会計	収益的	収入	153,826	資本的	収入	10,836
	収支	支出	153,826		収支	支出
国民健康保険病 院事業会計	収益的	収入	1,115,105	資本的	収入	90,531
	収支	支出	1,243,545		収支	支出

## (4) 令和2年度議会費予算

(単位 千円)

予 算 額	区 分		説 明
	節	金 額	
79,130	1. 報 酬	31,112	議員報酬(12人) 会計年度任用職員(1人)
内訳 議員報酬等 49,607	2. 給 料	11,237	一般職給(3人)
	3. 職員手当等	18,420	議員手当 10,282 職員諸手当 7,784 会計年度任用職 354
会計年度任用職員 (パート) 2,090	4. 共済費	13,450	共済組合等納付金 議員 9,949 一般職 3,501
職員人件費 22,522	8. 旅 費	1,276	費用弁償 972 普通旅費 182 特別旅費 122
議会事業費 4,911	9. 交際費	230	議長交際費
	10. 需用費	1,530	消耗品費 440 食糧費 70 印刷製本費 1,020 通信運搬費 168 広告料 17 手数料 74
	11. 役務費	259	
	12. 委託料	660	会議録調製業務委託
	13. 使用料及び賃借料	384	バス借上料
	17. 備品購入費	60	デジタルカメラ(広報用)
	18. 負担金補助及び交付金	512	負担金(十勝町村議長会)、研修等

#### 4) 議員報酬、費用弁償

##### (1) 議員報酬及び特別職給与

区 分	月 額 (円)	適用年月日
議長	292,000	平成17年4月1日
副議長	230,000	//
常任委員長	204,000	//
議員	185,000	//
議運委員長	204,000	//
町長	747,000	平成17年4月1日
副町長	616,000	//
教育長	562,000	//
監査委員(識見)	98,000	平成17年4月1日
監査委員(議選)	52,000	//

##### (2) 議会議員の期末手当 支給率の推移

適用年月日	6月	12月	合 計
平成3年12月1日	250/100	295/100	545/100
)			
平成21年12月1日	190/100	225/100	415/100
平成22年12月1日	195/100	200/100	395/100
平成23年 4月1日	190/100	205/100	395/100
平成26年12月1日	190/100	220/100	410/100
平成27年12月1日	202.5/100	217.5/100	420/100
平成31年 4月1日	210/100	210/100	420/100

(3) 議会議員の期末手当加算 (平成14年12月1日から凍結)

第5条第2項 期末手当の額は、議員報酬の月額及び議員報酬の月額に100分の15を乗じて得た額の合計額に100分の210を乗じた額とする。

附 則 4 当分の間、第5条第2項中「及び議員報酬の月額に100分の15を乗じて得た額の合計額」の規定については適用しない。

(4) 議員の費用弁償 (平成17年4月1日適用)

(単位：円)

区分	車賃	日 当		宿 泊 料			食卓料	夏期割増料
		甲地方	乙地方	甲地方	乙地方	町内		
金額	1 kmにつき 30 円 道内市 1,200 円 道外 2,400 円	2,200	2,200	12,500	9,800	6,000	2,200	500

用語解説

甲・乙地方とは・・・ 東京都、政令指定都市（札幌市を除く）をいい、乙地方とは、その他の地域をいいます。

食卓料とは・・・ 船賃または航空賃の中に、食事料が含まれていない場合は別に食事代を必要とするので、その費用に充てるため食事料を支給するものです。

夏期割増料とは・・・ 5月1日から10月31日までの期間で宿泊をした場合、宿泊料に500円を加算するものです。

5) 十勝管内議員等 定数及び報酬一覧

人口 区分	町村名	人口2年 1月末現在		議員定数(人)		議 員 報 酬 (議員一人当たりの報酬)				町村長 (月額)		順 位
		旧 上限数	現定数	月額報酬	順位	期末手当 6・12月	特別加算支 給率	年間報酬額	順位	町村長 (月額)	順 位	
A	陸別町	2,351	8	175,000円	15	3.85カ月	- %	2,773,750円	16	680,000円	17	
	豊頃町	3,145	9	185,000円	9	4.45カ月	15 %	3,071,000円	9	720,000円	12	
	更別村	3,158	8	162,000円	18	4.45カ月	- %	2,664,900円	18	690,000円	15	
	中札内村	3,840	8	169,000円	16	4.45カ月	15 %	2,805,400円	15	682,000円	16	
	浦幌町	4,615	11	212,000円	2	4.45カ月	- %	3,487,400円	2	700,000円	13	
	上士幌町	4,960	11	165,000円	17	4.45カ月	15 %	2,739,000円	17	740,000円	8	
B	鹿追町	5,334	11	205,000円	4	4.45カ月	15 %	3,403,000円	4	750,000円	5	
	大樹町	5,514	12	185,000円	9	4.45カ月	- %	3,043,250円	10	725,000円	11	
	士幌町	6,037	12	195,000円	6	4.45カ月	- %	3,207,750円	6	750,000円	5	
	新得町	6,082	12	188,000円	7	4.45カ月	15 %	3,120,800円	7	766,000円	4	
	池田町	6,599	12	185,000円	9	4.45カ月	- %	3,043,250円	10	732,000円	10	
	広尾町	6,652	13	185,000円	9	4.45カ月	- %	3,043,250円	10	667,000円	18	
	足寄町	6,772	13	188,000円	7	4.45カ月	- %	3,092,600円	8	740,000円	8	
	<b>本別町</b>	<b>6,883</b>	<b>12</b>	<b>185,000円</b>	<b>9</b>	<b>4.20カ月</b>	<b>- %</b>	<b>2,997,000円</b>	<b>14</b>	<b>747,000円</b>	<b>7</b>	
	清水町	9,358	13	183,000円	14	4.45カ月	- %	3,010,350円	13	700,000円	13	
	芽室町	18,452	16	204,000円	5	4.10カ月	- %	3,284,400円	5	772,000円	3	
E	幕別町	26,627	19	212,000円	2	4.45カ月	- %	3,487,400円	2	830,000円	2	
	音更町	44,281	20	281,000円	1	4.45カ月	- %	4,622,450円	1	859,000円	1	

※人口は各町村ホームページから、その他の項目は町村議会実態調査集計表（令和元年7月現在）を使用しています。

区分	人口2年 1月末現在	議員定数(人)		議員報酬 (議員一人当たりの報酬)			町村長 (月額)
		旧 上限数	現 定数	月額報酬	期末手当 6・12月	特別加算支 給率	
十勝管内平均	9,481	17.8	12.2	192,444 円	18町村 4.38	5町 15%	3,160,942 円
人口区分 B 十勝9町平均	6,581	18.0	12.2	188,778 円	9町村 4.41	2町 15%	3,106,806 円
人口区分 B 全道40町平均	-	18.0	11.8	186,525 円	40町村 4.28	16町村 15.00%	- 円
全道 144町村平均	-	17.0	10.9	181,810 円	- 4.24	66町村 14.30%	- 円

■全国926町村の平均報酬月額「215,656円」で、北海道(町村平均額181,810円)は、47都道府県中45位です。

※人口は各町村のホームページの公開情報を利用しています。

※人口区分

令和元年7月1日現在住民基本台帳に基づき、下記のとおり区分されます。

区分	住民基本台帳	人口
A	~	4,999人
B	5,000人	9,999人
C	10,000人	14,999人
D	15,000人	19,999人
E	20,000人	

## 6) 本別町議会改革・活性化の取り組み

区分	検討項目	取り組み内容	取り組み年度
① 議会の運営	議会基本条例、議会運営基準、会議規則等の検証	・政策形成サイクル、計画・実行・検証・改善を取り入れ、条例・規則等の再検証を行います。	30年度～
	正・副議長選挙の立候補制の導入	・真の開かれた議会運営を目指す一環として正・副議長選挙の立候補制度導入を検討します	R2年度
	反問権の導入	・議員の質問に対して、論点・争点を明確にするため導入しました。	28年度～
	自由討議の推進	・審議における議員間の自由な討議を実施します。当面は、委員会、議員協議会で取り組んでいきます。	28年度～
	一般質問一問一答細目方式の推進	・一般質問の一問一答方式について、わかりやすい質問・答弁となるよう細目選択制を推進します。	R1年度～
② 町民に開かれた議会	議会モニター制度の検討	・「議会モニター制度」については、モニター制度を活用する必要性が生じた時に導入します。	随時検討
	議員の条例委員に係る報酬等の取り扱いについて	・議会役職付け（功労者選考諮問委員会、都市計画審査委員など）条例委員の会議出席時に支給される報酬等について、その取扱いを検討します。	R1年度～
	積極的な情報開示方策の確立	・議会広報の発行（平成9年）は、読まれる広報誌への努力をします。	実施中
		・各種会議におけるインターネット配信の必要性を検討します。	R2年度～
		・議案に対する議員の賛否状況の公開を進めます。	28年度～
		・付託案件など、委員会における賛否の宣言を進めます。	28年度～ 29年度
	「議長との対話室」の活発化	・「議長との対話室」を随時開催しています。要望があれば出前も行います。	12年度～ (実施中)
町民への出前報告会の実施	・町民の関心の高い重要案件に対する報告会を行います。また、要望があれば積極的に出前報告会（委員会）を行います。	24年度～ (実施中)	
ナイター議会の開催と傍聴者へのアンケートの実施	・ナイター議会を開催し（平成12年から）多くの傍聴者に傍聴いただいております。引き続き開催をします。	12年度～ (実施中)	



区分	検討項目	取り組み内容	取り組み年度
② 町民に開かれた議会	町民議会（仮称）の開催について	・模擬議会、女性議会などを開催し、議会について理解してもらうため、積極的に各団体へ働きかけます。その他、議場の開放を進めます。	25年度 26年度 (実施)
	町民懇談会の開催	・議会報告会を兼ねて、町民から議会に関して意見などを直接聞く、町民懇談会を毎年開催します。	22年度～ (実施中)
	各種団体とのミニ懇談会の開催	・小グループ、各種団体と膝をまじえたミニ懇談会を積極的に実施します。	26年度～ (実施中)
	議員の主な活動の公開	議会報告会において、議員の活動状況を公開します。	27年度～ (実施中)
③ 議員活動の向上と倫理	議員力の向上	・議員個々の政策形成及び立案能力の向上を図ります。	22年度～
		・常任委員会行政視察後の議員協議会での報告。	27年度～ (実施中)
		・議員研修会の開催。	31年度～
	重要事業等の検証	・重要な政策、事業の検証を必要に応じて行います。	30年度～
	議員の政治倫理	・倫理性を常に自覚し行動します。	30年度～

本別町議会  
町民懇談会報告書

令和2年4月発行

発行 本別町議会  
編集 議会運営委員会